

弁護士・無所属市民派

福山和人

税金は、北陸新幹線より、
市民の暮らし、子育てに！

京都市を

すぐやるパッケージで、変える！

①

子どもの医療費
高校卒業まで無償化
(年 7.9 億円)

②

給食センターでなく学校調理方式の
全員制中学校給食の実施
(工事費 170.8 億円。何年でやるかは市民や議会との合意で決める)
小中学校給食費の半額無償化(年 47.48 億円)

③

第2子以降の保育料無償化(年 13.1 億円)
ひとり親家庭の0~2歳児保育料は1人目から無償化
(年 2700 万円)

④

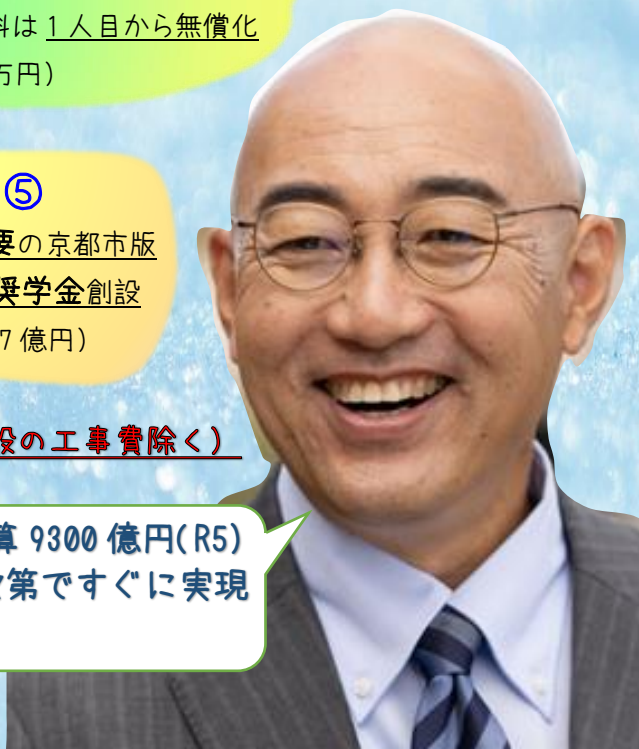
18歳までの国保料
の均等割無償化
(年 3.26 億円)

⑤

返済不要の京都市版
給付型奨学金創設
(1.7 億円)

合計約 73.7 億円 (給食施設の工事費除く)

73.7 億円は、市の年間予算 9300 億円(R5)
の 1%以下！市長の姿勢次第ですぐに実現
できます！！



いっしょに変えよう わたしたちのきょうと



若干34歳でフィンランドの首相になられたサンナ・マリンスンがこのような言葉を残しています。

「社会の強さは最も裕福な人々の持つ富ではなく、最も弱い立場の市民がどのように生活できるかによって測られる。問われるべきはすべての人が尊厳ある人生を送れるかどうかである」。僕はそんな京都市政をみんなと一緒につくりたいと思います。

福山和人

- 多様性あふれるまちづくり**
- ・LGBTQ+支援策
 - ・パートナーシップ条例の制定
 - ・女性副市長の登用、管理職等への女性登用率UP
 - ・ヘイトスピーチ規制条例の制定



福山和人 弁護士・無所属市民派
1961年3月5日、京都市伏見区生まれ。2001年に弁護士登録。2015年に京都弁護士会副会長。ジャコフ偽装請負解雇・雇止め事件、関西建設アスベスト京都訴訟、大阪原発運転差止訴訟などを担当。

つなぐ KYOTO 2024
声にしよう、つなげよう

つなぐ京都2024は、上記の見解を発表しましたので紹介します。

発行/つなぐ京都 2024 12-1月 1676号
〒600-8262 京都市下京区八幡屋町2番地、3番地
TEL:075-708-2155
FAX:075-708-2420